



マスク着用などの対策や、イベント開催の基準など、新型コロナウイルスへの対応が変化しようとしています。

社会がより良く循環していくためにも、感染予防を怠らず身体と心の健康を守りたいですね。



新しい仲間を紹介します



福原 杏里さん

所属：たんぼぼ 職種：相談支援専門員

昨年10月に入职しました。

地域の利用者様が安心して暮らしていくために、相談員として少しでもお役に立てるよう、日々学び、支援に繋がりたいと思います。



濱屋 裕美さん

所属：実樹 職種：保育士

11月より入职しました、毎日ドキドキの連続ですが子ども達や先輩方に温かい気持ちや笑顔をもらっていて私も同じように子ども達に笑顔や温かい気持ち、そして安心した思いを持って貰えるように関わっていき、一生懸命頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。



スタッフ会議

はなはなで、毎年、全員参加で行われる「スタッフ会議」では、収支決算を含む事業運営に関する報告などが行われます。他に「はなはな」に在る、企画・ボランティア・地域貢献、など6つの「年間を通して行う係活動」、防災、感染予防、業務改善など7つの「委員会」、就園を迎える保護者の座談会、学校連携会議など8つの「年1回開催する係活動」、からの報告なども行われます。

次年度以降の短期、中期、長期的な計画もスタッフ全員で共有します。

中には、スタッフ全員で事業に関する事を共有する会議は珍しい、と感じる職員もいるようですが、このような会議が企画された背景には、理事長である前原の平成22年事業開始当初からの思いがあります。

「若いころの自分は民間病院に勤務しながら不信に思っていた。この病院はこれからどちらを向いて運営されていくのだろう。～中略～自分はどのように振るまい、貢献できるのか？自身の個人的な人生設計とどう合わせていくか？合わないならいつの時点で別の道を考えるべきか？..上記のような不信や不安をスタッフの皆さんに持っていただきたくなかった。」

スタッフ会議は、今年度も2月11日に開催されます。

ペアレントプログラム

ペアレント・プログラムは、①行動で考える②ほめて対応する③仲間を見つける、を目標に保護者が子どもの個性にあった育て方を知り、子育てを楽しむためのプログラムです。

全6回のプログラムで参加者同士のペアワークを通して、子どもの接し方やうまくいく行動のコツを学ぶことができます。

令和3年度は保護者向けに3期に分けて計5グループ、令和4年度は霧島市の依頼を受けて支援者向けに1グループ開催しました。

令和5年度は保護者向けに開催予定です。



職場内全体研修

『一人ひとりの個性を受け入れ、生きがいやりがいをもって働ける魅力ある持続可能な職場づくりプロジェクト』というテーマで、外部講師としてキャリアコンサルタントの矢野氏をお招きし、講義を行って頂きました。スタッフ全員の個人面談もあり、今後は「話せるパディと出逢おう」というテーマでの研修も計画されています。

これからスタッフ全員で、よりよい職場づくりについて自分達で考えていけるよう、学んでいきます。

